

報道関係者各位

【イベント開催報告】

工事協力業者「高栄会」会員向けセミナー・懇親会を開催しました

高松建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高松孝年、以下当社）は、2018年10月4日（木）ヒルトン東京にて、当社の工事協力業者である「高栄会（こうえいかい）」会員を対象にセミナー・懇親会を開催しました。当社は今年で創業101年目を迎え、日頃より工事を通じ協力頂いている高栄会会員に対し、感謝の意とこれからの当社のビジョンを伝えることで、今まで以上の当社建築工事に関する協力と関係性の強化を目的として開催されました。関東での開催においては148社190名にご参加頂きました。

開会の挨拶は高栄会会長の中川インテリア株式会社 代表取締役社長 中川晶博様にご登壇頂き、ご挨拶を賜りました。セミナーの内容は、男性誌「LEON」の創刊編集長であり『ちよい不良（ワル）オヤジ』の生みの親としても知られる岸田一郎氏を迎えての講演、及び当社社員による当社の取り組みに関する講演をいたしました。また、懇親会では高栄会役員紹介、当社及びグループ会社の役員紹介を行うとともに、優秀協力会社の3社に、代表の高松孝年より感謝状と記念品を贈呈しました。



■岸田一郎氏プロフィール



GG（ゴールデンジェネレーションズ）編集長 岸田一郎氏

GGメディア株式会社取締役、雑誌 GG（ジジ）編集長。1951 年大阪府大阪市生まれ。1988 年、編集長として若者向け男性誌「Begin」を創刊。2001 年に、富裕層向け男性誌「LEON」を創刊。『ちよい不良（ワル） オヤジ』『艶男（アデオス）』など数々の造語を生み出し、流行語大賞ベスト 10 にも選ばれた。2017 年、最後の雑誌世代に向けて「GG（ゴールデンジェネレーションズ）」を創刊。「LEON」創刊当時 30 代 40 代購読層が 50 代 60 代となった現在、GG（ジジ）男性を主眼に置いた新たなトレンドの創造に挑戦し続けている。

■代表取締役社長 高松孝年よりコメント（抜粋）



この度はお忙しい中大勢の皆様にお集まり頂き、また、日頃より大変お世話になり厚く御礼申し上げます。当社は昨年創業 100 周年を迎える事ができました。これもひとえに皆様のおかげであり、改めて御礼申し上げます。

我々建設業界を取り巻く経済環境は、2020 年オリンピック開催を目前に控え、政府主導によるインバウンドの効果も相まって非常に好況であり、皆様においても大変お忙しくされているかと思えます。当社においても、直近 4 年間は毎年増収・増益を維持し好調に業績を伸ばしており、また得意とする賃貸マンション建設だけでなく、物流施設や病院、倉庫等幅広い分野の建設にもここ数年携わらせて頂いております。この好調な波を崩すことなく、グループ会社全体で一丸となりサービスの拡充に努め、さらなる業績拡大に臨んでまいります。

101 年目の節目に社長として与えられた立場を無駄にすることなく、当社の社会的存在価値向上のためにますます努力してまいりたいと思っておりますので、皆様方のご尽力・お力添えをますます賜りますように何卒お願い申し上げます。

【実施概要】

名称：高栄会セミナー・懇親会

日時：2018 年 10 月 4 日（木）16 時 30 分～20 時 30 分

会場：ヒルトン東京（東京都新宿区西新宿 6-6-2）

参加費：無料

参加人数：148 社 190 名

開催：高栄会、高松建設株式会社

この件に関する問い合わせ：高松建設株式会社東京本店 広報担当 03-3455-8101